

私たちの経験や経歴、いわゆるキャリアのうち何割くらいが運で決まるのでしょうか？この疑問に一つの答えを出したのが、スタンフォード大学の心理学者ジョン・クランボルツ博士です。彼は財産や名声を手にした人たちを対象に、その成功の秘訣やキャリアを細かく分析しました。そして、彼らのうち実に8割が「現在の自分のキャリアは予期せぬ偶然による」というのが大半だと示しました。そして、これらの研究データに基づいた成績を、1999年にブランズ・ハーパー・スタンダード理論（日本語訳「計画的偶発性理論」）として発表しました。

この理論の骨子は以下の3点です。

(1) 個人のキャリアの8割は、予期しない偶然の出来事によって形成される

# 経営者のための マーケティング心理学

7

制作した絵本「クッピーとラムのたのしい森のピクニック」



カクダイ製菓は毎年一千冊ほど購入し、全国各地の病院などに献本を続けていく。クッピーラムネは1963年に発売したロングセラーの駄菓子。大橋社長は「絵本をきっかけに今の子どもたちにもクッピーラムネを味わつてもらいたい」と話している。

# 関東の小児

カクダイ製菓は  
毎年一千冊ほど  
購入し、全国各  
地の病院などに  
献本を続けてい  
く。クッピーラ



名古屋で初めてSDGsセミナーを開催した

DGsセミナーを中部地区で開催するのは初めてで、GCNの後藤敏彦業務執行理事が「グローバル・コンパクトの活動と企業の役割」をテーマに話した。後藤氏は「SDGsという発展途上国の貧困問題など遠い国の話だと思われがちだが、実は全ての人々の平和や公正さを推進するためのもの」と指摘。日本企業に向けて、企業内保育園に母子家庭の枠を設定す

YホールディングスのCS  
シヨンも行つた。博報堂D  
ム企業のパネルディスカッ  
ト（本社東京都）は9月か  
ら、IT専門職の養成派遣  
事業を愛知県内で開始す  
る。パソコン教室の「Wi  
nスクール」と同事業で提  
携した。

出会い受け入れる素直な気持ちを

「血分の豊かさに起因して、心を養はないと、血のキャリアを養う機会を奪う。」と、血分自体で設計して、それがあわせて意図的に職歴を築き上げていく」という考え方の限界を示しておいた。

誤の連續のため、プラン  
ド・ハブンスタンス理論  
に共感が集まっているの  
ではないでしょうか。  
最後に、博士はこの理

ができるのなんですが、血への  
生き方の羅針盤を良い方  
に向へ導いていくことがで  
きるのではないかでしょう  
か。

米国においてこの理論が注目を集めたのには、当時の労働環境が大きく影響しています。クラン 期には個人のキャリアにおいても十分に先を見通すことができたため、繩

論を生かしていくため  
に、五つの考え方を重要  
視しています。好奇心、  
持続性、柔軟性、楽観性、

**【加藤滋樹 プレジデント「ワールド・リーダーシップ・リスト」】**  
=毎週土曜日に掲載=

## IT養成派遣プロ